



Brush up Program
for professional

平成 28 年度文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP)
に認定されました。

社会人を対象とした実践的・専門的なプログラムです。

高齢社会における
地域活性化コーディネーター
養成プログラム

募集案内



KYORIN

杏林大学

目次

- 「高齢社会における地域活性化コーディネーター」
養成プログラム実施要領 P 1～4
- 平成 29 年度 開講科目について P 5
- 必修科目【2 科目】の内容について P 6～7
- 選択科目について P 8

巻末【受講希望者提出書類】

- 「高齢社会における地域活性化コーディネーター」養成プログラム
履修生許可願
- 履歴書（杏林大学所定）

〔同封物〕

- 書類提出用封筒 （郵送の際は 120 円切手を貼付してください。）

— 履修証明プログラム —

本講座(生きがいつくりコーディネーター養成講座)は、文部科学省の制定する学校教育法に基づく「履修証明プログラム」として実施します。

社会人（市民）を対象としており、総時間数 120 時間以上のカリキュラムを修了し、本学による認定を受けた者に対して履修証明書が授与されます。

※ 履修者に対して単位や学位が授与されるものではありません。

平成 29 年度

高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム

実施要領

<趣旨>

本プログラムは既に地域活動を行われている方を対象に、地域振興やコミュニティに関する基礎知識や高齢社会における健康をめぐる諸問題を学びます。地域活動に必要なファシリテーション能力や対人理解能力、健康力アップ支援策の習得を目指し、更なるスキルアップを目指します。

<授業>

必修科目（特別講座）と選択科目で構成されています。

授業は春もしくは秋に開講されており、1 科目 15 回の授業で組み立てられています。

必修科目の 2 科目は受講生全員に受講していただきます。

選択科目は 9 科目を用意しておりますので、みなさまの関心のある授業を 4 科目以上選択してください。

<修了証交付要件>

1 カ年（春・秋）のうちに上記の科目（必修科目 2 科目、選択科目 4 科目以上）を履修して修了要件を満たした場合に「履修証明書」を発行します。

修了要件として、各授業の出席率が 2/3 以上（全 15 回中 10 回以上の出席）であることを原則とします。ただし、災害など非常時下における個人的事由によらない場合は、出席率が満たなくても、履修証明書を交付することがあります。

<資格・対象者>

- ・高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有する社会人（市民）
- ・地域活動を既に行われている方

<開設期間>

平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までの期間（1 カ年）となります。

<履修に際して>

- ① 講義は本学学生とともに履修し、課題についても学生と同様にレポート提出等を前提とします。
- ② 授業に臨む意欲や態度、積極性、判断、思考やレポート等の課題内容、面談により成績評価を行います。
- ③ 出席状況の確認を含めて期中に中間指導を実施します。

＜登録料・履修料・諸費用＞

対 象 者	登 録 料	履 修 料
3市（三鷹市、八王子市、羽村市）在住、在勤の方	45,000 円 (1ヵ年分)	無 料
上記以外の市に在住、在勤の方		100,000 円

※実験、実習等に要する費用、その他、教材等に要する費用は、履修生の負担となります。
※お支払いいただいた履修料等はお返しできません。

＜開講場所＞

杏林大学井の頭キャンパス ※駐車場、駐輪場はございません。
※教室については、ガイダンス時にお知らせします。

＜応募方法＞

当プログラムの履修を希望する方は、応募期間内に次の書類を本学地域交流課宛に郵送もしくは直接お持ち込みください。

- (1) 「高齢社会における地域活性化コーディネーター」履修生許可願（所定書式）
記載内容の確認のため電話連絡をさせていただく場合がありますので、日中連絡のつく電話番号を記載してください。※巻末添付・要写真
- (2) 履歴書（所定書式） ※巻末添付・要写真
地域活動の関わりについて詳細に記載してください。
- (3) 履修の資格を証明し得る書類（卒業証明書等の入手が困難な方はご相談ください。）
- (4) カラー顔写真（3 cm×2.4 cmの縦長）

＜応募期間＞

平成 29 年 2 月 1 日（水）から 2 月 28 日（火）必着締切です。
直接ご持参される場合には 2 月 28 日（火）17：00 までに地域交流課にお越しください。
地域交流課：井の頭キャンパス C 棟 1 階事務室

＜定員＞

最大 20 名

＜選考・受入可否決定の通知＞

書類選考の上、平成 29 年 3 月 6 日に通知を郵送致します。
履修許可書とともに同封されている振込用紙で履修料等をお振込みください。納入確認後、授業要目をお送りします。

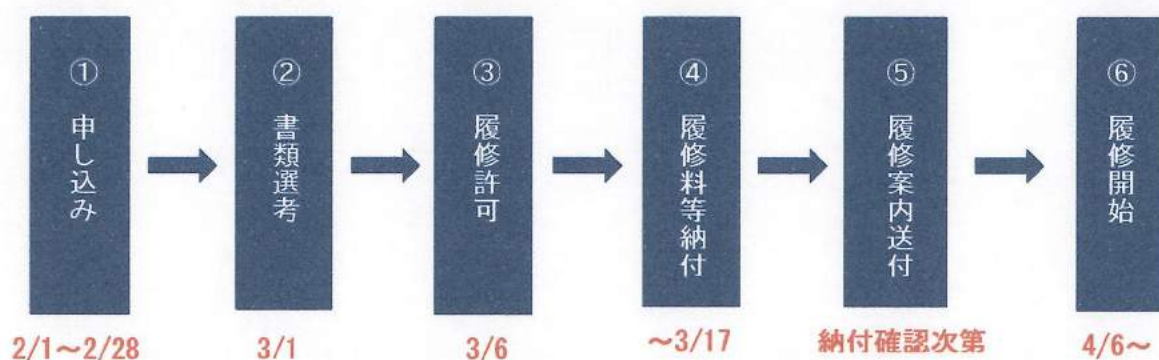
<お問い合わせ> 井の頭キャンパス 地域交流課 (C棟1F事務室内)
〒181-8612 東京都三鷹市下連雀5-4-1
TEL : 0422-47-8052 FAX : 0422-47-8054
MAIL: area@ks.kyorin-u.ac.jp



— 応募に必要な書類を再度ご確認ください —

- (1) 「高齢社会における地域活性化コーディネーター養成講座」履修生許可願（所定書式）
※巻末添付・要写真
- (2) 履歴書（所定書式） ※巻末添付・要写真
- (3) 履修の資格を証明し得る書類（卒業証明書等の入手が困難な方はご相談ください）
- (4) カラー顔写真（3 cm × 2.4 cmの縦長）

— 応募の流れ —



— 今後のスケジュール —

平成 29 年 4 月 5 日（水）新学期オリエンテーション
4 月 6 日（木）授業開始
4 月 20 日（木）選択科目の提出締め切り

開講科目について

授業は春もしくは秋に開講されており、1科目15回の授業で組み立てられています。

必修科目（特別講座）と選択科目で構成されています。

必修科目2科目と、選択科目4科目以上を選択受講し、合わせて6科目以上を履修していただきます。

授業日が祝日や行事と重なった場合には補講を行います。

【特別講座】※詳細はP6、7を参照

受講生全員必修です。

原則的に毎週水曜日、6時限の受講となります。【18:00～19:30】

1年間で30回の講義を用意しております。

【選択科目】※詳細はP8を参照

指定する9科目より4科目以上の科目を選択履修していただきます。

上記の他、通年開講されている公開講演会への参加ができます。

1講座で授業1回分の受講とみなします。本学ホームページ、ポスター等ご覧下さい。

1時限	9:00～10:30	4時限	14:40～16:10
2時限	10:40～12:10	5時限	16:20～17:50
3時限	13:00～14:30	6時限	18:00～19:30

特 別 講 座 A【必修科目】

テーマ：『地域コミュニティを巡る課題とその対応』

都市型高齢社会においては、地域内での「つながり」の創出がその社会的課題を考える上で重要となります。本講座では、地域コミュニティをめぐる現代的な課題を把握した上で、地域活動や地域リーダーとして生かすことができる地域の魅力発見・魅力づくりの過程で必要とされる知識や具体的技法を学ぶことができます。

オムニバス形式講義（全15回）

下記の日程で6時限に開講【18:00～19:30】

回	日程	授業内容
第1回	4月12日	イントロダクション：地域づくりは人づくり
第2回	4月19日	まちづくりと合意形成
第3回	4月26日	コミュニティの今、むかし
第4回	5月10日	まちづくりの制度 -市民参加を考える-
第5回	5月17日	NP0 設立！会計処理はどうする？
第6回	5月24日	NP0 法人会計制度と企業会計制度の相違点
第7回	5月31日	情報公開制度のいま
第8回	6月7日	どこへ行く？マイナンバー
第9回	6月14日	マネジメント -人々を「うまく動かす」ための“しくみ”づくり-
第10回	6月21日	リーダーシップ -人々を「うまく動かす」ための“チカラ”の模索-
第11回	6月28日	コミュニティを犯罪から守る法
第12回	7月5日	認知症サポーターに向けて 基礎学習と事例①
第13回	7月12日	認知症サポーターに向けて 基礎学習と事例②
第14回	7月19日	市民活動の事例
第15回	7月26日	まとめ 地域コミュニティを巡る課題とその対応

※ オムニバス形式講義とは

いくつかの独立したストーリーを並べて全体でひとつの授業にしたものです。

特 別 講 座 B【必修科目】

テーマ：『アクティブライフで健康寿命を延ばす』

健康で活力ある生活を実現するために、多様な健康づくりの基礎知識を学び、地域活動に展開するためのプログラム実践能力を養うことを目的としています。また本学がおこなっている地域活動の実際のプログラムに参加しながら実践的手法を学びます。

オムニバス形式講義（全15回）

下記の日程で6時限に開講【18:00～19:30】

回	日程	授業内容
第1回	9月20日(水)	イントロダクション：地域社会が健康をつくる
第2回	9月27日(水)	アクティブライフのためのストレスマネジメント -心のしなやかさ（レジリエンス）を育てる-
第3回	10月4日(水)	健康寿命を延ばす食生活 -アクティブライフの栄養学-
第4回	10月11日(水)	実践！生活習慣病予防の食生活
第5回	10月18日(水)	災害における健康問題 -被災によって生じやすい健康問題を考えましょう-
第6回	10月25日(水)	終活視点で考えるアドバンスケアプランニング -自分の人生の最後をどんなふうに計画していますか？-
第7回	11月1日(水)	不活動が健康リスクを高めるメカニズム
第8回	11月8日(水)	ウォーキングを科学する
第9回	11月15日(水)	中高年のための運動のポイント
第10回	11月22日(水)	地域活動の実際を学ぶ（三鷹健幸体操の会の活動）
第11回	11月～12月 (土曜日予定)	地域活動の実際を学ぶ (羽村市スポーツ機会提供プログラムの活動①)
第12回	11月～12月 (土曜日予定)	地域活動の実際を学ぶ (羽村市スポーツ機会提供プログラムの活動②)
第13回	11月～12月 (土曜日予定)	地域活動の実際を学ぶ (羽村市スポーツ機会提供プログラムの活動③)
第14回	3月上旬 (土曜日予定)	地域活動の実際を学ぶ (ツインズマーケット“多胎児家庭の交流”の活動)
第15回	12月20日(水)	まとめ アクティブライフで健康寿命を延ばす

※ オムニバス形式講義とは

いくつかの独立したストーリーを並べて全体でひとつの授業にしたものです。

高齢社会における地域活性化

コーディネーター養成プログラム科目一覧【選択】

下記の9科目より4科目以上を選択

1科目15回授業

No	学部	時期	曜日	時限	科目名
1	保	春	火	4	カウンセリング
2	保	集中	8月下旬 ～9月上旬		救命救助法
3	保	秋	火	5	高齢保健学
4	保	秋	木	2	地域保健学
5	総	秋	月	2	租税法Ⅱ
6	総	春	火	2	プロジェクト演習
7	総	春	火	4	日本経済論
8	外	春	月	5	ホスピタリティ・コミュニケーション
9	外	春	金	4	地域と大学

1時限	9:00～10:30	4時限	14:40～16:10
2時限	10:40～12:10	5時限	16:20～17:50
3時限	13:00～14:30	6時限	18:00～19:30

申請年月日：平成 29年 月 日

平成29年度

「高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム」履修生許可願

登録番号 ※大学記入											性別	写真添付 縦4cm×横3cm 最近3カ月以内に撮影したもの
フリガナ											男・女	
氏名												
生年月日	昭・平 年 月 日 (歳)											
連絡先	〒 -											
	TEL: - -											
	E-mail											
(勤務先住所)												
緊急連絡先	(フリガナ)					続柄	TEL - -					
	氏名											
所 属	☐ 市民(三鷹・八王子・羽村) ☐ 社会人 ☐ その他()											
志望動機												
※大学記入欄										受付		
登録・履修料 円										書類確認		
										許可書発送		
										受講料納付		

※ご記入いただいた個人情報については適正に取り扱い、高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム運営以外の目的では使用しません。

キ
リ
ト
リ

履 歴 書

平成29年 月 日現在

フリガナ		性 別	
氏 名		男・女	
生年月日	昭・平 年 月 日生 満()歳		
現住所	フリガナ		
	〒		
電話番号	ご自宅: 携帯:		
緊急連絡先	携帯: (続柄)		
年	月	学 歴 ・ 職 歴 (各別にまとめて書く)	
今まで行ってきた地域活動について具体的に記してください。			
資格・免許・特技			

写真添付欄

1.縦4cm×横3cm
2.単身胸から上
3.裏面にのり付け
4.裏面に氏名記入

キ
リ
ト
リ

杏林大学 井の頭キャンパス 地域交流課（C棟 1F 事務室内）
〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1
TEL：0422-47-8052 FAX：0422-47-8054
MAIL：area@ks.kyorin-u.ac.jp